

開催日時	令和5年7月19日(水)19:00～
組織	ふれあいバス等の「路線・運行時刻等交通体系」「利用促進施策」「利便性向上」を研究する組織。
メンバー	地域で活動されている多様な団体等から選出。 名鉄広見線を守ろう会、ボランティア輸送実施団体代表、御嵩町社会福祉協議会、婦人の会、御嵩あかでんランド実行委員会、生活学校元名鉄利用推進員、御嵩町地域包括支援センター。



ワークショップ1:ふれあいバス等の乗り方動画について(抜粋)

動画に含むべき要素	どこへ行けるか/どこで乗れるか/利用料金/動画は2～3分以内で長すぎないように/注意すべき箇所を明確にする/ミーモくんをモデルに起用/ダイヤ表、ダイヤの情報/字幕/簡単に利用できることをアピール/予約を実際に取っている様子を撮る/フリー乗降方法
周知方法	YouTube/広報紙で動画紹介/病院、銀行などの待合室で放映/公民館のロビーや図書館など公共施設で放映/御嵩駅の待合場で放映/サロンや老人クラブなど、団体などの集まりがあるときに放映/介護施設などの利用者が多いと思われる場所で放映/ふれあいバス内デジタルサイネージで放映/ラスパ御嵩、バロー御嵩店などの店舗にて周知/動画を観れるQRコードをバス停に付けたり、学校などで配布/ケーブルTVに協力依頼/福祉関係者に観てもらう
その他	無人駅で降りたとき、目的地への行き方について尋ねる方法を確立

ワークショップ2:ふれあいバス等の利用者数向上について(抜粋)

車両	予約バスにセダンタイプだけでなく、ワゴンタイプも導入
ダイヤ	朝の便の時間をより早く、帰りの便の時間をより遅く/主要なところを中心に利用可能時間の短縮化/通学、病院利用を考慮した、1便早い時間のダイヤ設定/土・日曜日、祝日の運行/予約バスの予約時間を30分前からもう少し短くできないか
利用方法	友達と利用すると割引できるペア券の発行/団体利用を視野に入れた施策、みたけ散策コースとの連携/稲荷台や南山台、大庭台のような団地をターゲットにして団体客の利用促進/免許返納者へ回数券を進呈/みたポン施策との連携
周知方法	フリー乗降システムの周知/可児市、八百津への病院・スーパー等への行き方に関する情報提供/電車のダイヤ配布/店舗、銀行、病院などの待合室で利用促進動画放映/幼児を持つファミリー層へのアプローチ/試乗体験会/利用体験記の募集
その他	JA伏見、伏見郵便局等のお年寄りの利用が多そうな所へのバス停設置/バス停の名称を分かりやすいものに変更(「上恵土神社前」を「イオンBIG」にするなど)/無料利用できるキャンペーン日の設定/小学生の授業で乗ってもらう